

お知らせ

水道メーターの交換

水道部は、製造から一定期間経過した水道メーターを順次交換します。対象者には通知書を送付します。
■交換期間 7月～11月
■費用 無料
■その他 市が委託した業者が作業
■問い合わせ 水道部工務課給水係(胆沢総合支所・内線331)

衣川プールの利用期間

■期間・時間 8月28日(木)まで
①午前9時～正午、②午後1時～4時 ※7月19日までは土日祝のみ営業
■休館日 毎週月曜日
■問い合わせ 衣川総合支所総務企画課(衣川セミナーハウス内 ☎3900)

大雨時は「止め板」の一時撤去にご協力を

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨の影響で、側溝や水路から水があふれ、田畑の冠水や宅地への浸水が大きな問題になっています。雨量の多いときに、側溝に止め板が設置されていると、上流で氾濫する原因になります。大雨が予想される場合や台風が近づいているときは、あらかじめ止め板を外すようご協力をお願いします。



止め板は必要なときだけ設置しましょう

多いときに、側溝に止め板が設置されていると、上流で氾濫する原因になります。大雨が予想される場合や台風が近づいているときは、あらかじめ止め板を外すようご協力をお願いします。

認知症介護者家族交流会「ぬくぬく」

認知症の人を介護している家族の交流と、認知症についての理解を深める集いです。
■日時 7月19日(土)、8月9日(土)、10月13日(土)、12月12日(土)、2019年1月11日(土)、2月13日(土)、3月14日(土) 午後1時半～3時半
■場所 市民活動支援センター(メイプル地下)
■内容 ミニ学習会、お茶を飲みながらの交流会、体操

019-604-3010

自死遺族交流会公開講座

自死が遺族にもたらす影響を考え、大切な人を亡くした悲しみやケアについて学びませんか。
■日時 8月6日(土) 午後1時～4時半
■場所 大通会館リリオ(盛岡市大通一丁目)
■対象 自死遺族(家族を自死で亡くされた人)
■内容 公開講座、遺族交流会
■申込 期限 7月29日(土)
■問い合わせ 県精神保健福祉センター ☎019-62919617

国指定史跡接待館遺跡特別解説会を開催

世界遺産追加登録を目指し、関連遺跡である衣川区の接待館遺跡と長者ケ原廃寺跡を解説します。当日は地元振興会のイベントも開催予定です。
■日時 7月23日(土) 午前10時半～午後3時
■集合場所 国指定史跡長者ケ原廃寺跡(衣川区田中西)
■問い合わせ 市世界遺産登録推進室(江刺総合支所・内線445)

職場でのハラスメント相談

職場でのセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、妊娠・出産・産前産後休業や育児休業を理由とする解雇など、不利益な取り扱いの相談に応じます。

■問い合わせ・相談先 岩手労働局雇用環境・均等室 ☎4818-7709

鹿踊・群舞絵画展

江刺区の伝統芸能「鹿踊」にほれ込み、16年にわたり描きためた熱田和博氏(神奈川県在住)の油絵を展示します。
■期間 7月22日(土)～8月16日(土)
■会場 江刺総合支所市民ラウンジ
■問い合わせ 絵画展実行委員会事務局(及川 ☎090-4818-7709)

放射能測定結果

Table with 4 columns: 採取日, 主灰, 飛灰, 測定値. Includes data for 6/15, 6/22, 6/29.

参考 国の基準値=8,000ベクレル/kg

※1 主灰…ごみの燃え殻
※2 飛灰…排ガス中のばいじん

Table with 2 columns: 採取日, 排ガス. Includes data for 6/22.

胆江地区最終処分場

Table with 4 columns: 採取日, 地下水(上流), 地下水(下流), 下水道への放流水. Includes data for 6/15, 6/22, 6/29.

■問い合わせ 奥州金ヶ崎行政事務組合施設管理課 ☎5821

小中高 夏休みのきまり

もうすぐ夏休み! きまりを守って、有意義に過ごしましょう。子どもたちが安全・安心に過ごせるよう、地域でも見守りをお願いします。

■問い合わせ 市教育委員会事務局 学校教育課(江刺総合支所・内線432)



- 小・中・高共通
★インターネットやメール、SNSの使い方に気を付ける
★思いやりをもった言葉づかいや行動を心掛け、いじめなどは絶対にしない
小学校
★外出は午前9時半から午後5時半まで
★カラオケボックスやボウリング場などは保護者同伴(小・中・高共通)
★ゲームセンターへの出入りは禁止
高等学校
★午後9時までに帰宅する
★旅行などは必ず保護者の同意をとる

※一部抜粋。全文は市ホームページに掲載しています

ツキノワグマ 出没警報 発令中!!



県内ではツキノワグマによる人身被害が多発しており、県では「ツキノワグマの出没に関する警報」を発表し、人身被害防止を呼び掛けています。

例年、夏は春先より出没件数が多くなり、予期せずクマと遭遇し被害にあう危険性が高まる時期ですので十分ご注意ください。クマを目撃した場合は被害を未然に防ぐためにも、警察や最寄りの市担当課へ連絡してください。

■問い合わせ 本庁生活環境課環境係(内線213・214)、各総合支所市民環境課

クマに出遭わない工夫をしましょう

- クマの出没情報を収集し、危険な場所には近づかない
クマの行動が活発な朝夕や霧が出ているときはさける
できるだけ単独行動はさけ、2人以上で行動する
鈴やラジオなど音のするもので人の存在を知らせる
周囲に注意を払い、フンや足跡を見つけたら引き返す
子グマを見たら立ち去る(近くに親グマがいて危険)

生活圏内にクマを呼ばないようにしましょう

- クマの餌になる生ゴミや収穫後の野菜などを放置しない
定期的に雑草や藪の刈り払いをして見通しを良くする

- 家畜の飼料は丈夫な倉庫などに収納し、戸締りする
作業時はラジオなど音のするもので人の存在を知らせる
もしクマに遭遇したら…
あわてず、騒がずクマを刺激しない
急に立ち上がらない、大声を上げない、物を投げつけない、背中を見せて走って逃げない
クマの動きを見ながらゆっくり後退する

山や森に入ることは、クマの生活圏に入ることです。何よりも出遭わない工夫をすることが大切です。

広告

広告